

福祉体験・ボランティア活動メニューリスト活用Q&A

Q1 冊子にあるメニューの依頼をしたい時は、どのようにしたらよいですか？

まずはボランティアセンターにご連絡いただき、ご希望の内容・日時・場所・対象者・人数等をお知らせください。ご希望をお伺いしたうえで、ボランティアセンターで調整を行います。詳細日程が決まり次第『福祉体験教室申込書』（P19 参照）をご提出ください。（※事業終了後に報告書を提出）

Q2 依頼には費用が掛かりますか？

体験指導には費用はかかりません。ただし、メニューによっては、体験に必要な消耗品や材料費等を用意いただく場合があります。

消耗品は、各メニュー 内、体験使用物品の**太字標記** が目安となり、体験人数分の枚数などをご準備いただきます。その他、必要に応じて標記以外の準備をお願いすることもあります。

Q3 クラスや学年ごとに、複数回の対応をお願いすることは可能ですか？

複数回の対応が可能です。内容により、体験器具の数や安全面の都合上、一度に対応できる人数が限られてしまうため、クラスや学年など、時間帯または日を変えての対応をいたしますので、お気軽にご相談ください。

Q4 講師の調整や、体験器具の準備は社協にお願いできるのですか？

講師等の調整は社協で行います。体験器具については、社協の備品をご利用いただきますが、一部、運搬のご協力をお願いしています。

・貸し出し時 ⇒ 依頼者が運搬（体験前日までに運搬）

・返却時 ⇒ 社協が運搬（体験終了後、車両への積み込みにご協力願います）

※器具の貸し出しのみを希望される場合は、依頼者に全ての運搬をお願いしています。

Q5 年間を通して、メニューを活用し学習を進めたり、自分たちが考える学習や企画などと組み合わせることは可能ですか？

可能です。ご希望に応じて柔軟に対応できますので、まずは、ご相談ください。メニュー内容の一部変更や、1つの内容を複数回に分けて行う等、検討しながら調整を行うことができます。

「シリーズで学ぶ」の見方（P7,8,11）

⇒テーマ

⇒学校で行う学習

⇒リスト内メニュー

テーマを決め、リスト内メニューと学校等で行う学習とを組み合わせご利用できます。

Q6 「福祉をテーマにした学習の進め方がわからない!」といった相談や、地域やボランティア活動に係わる資料や、人材の情報をいただくことは可能ですか？

可能です。資料・情報提供、関係機関の紹介、ご希望に応じたコーディネート等を行うこともできますので、お気軽にご相談ください。